

初期生育は良好！中干しは遅れずに実施！

【5月30日生育調査結果】（3か所平均：平均田植日：5/19）

| 草丈(cm) | | 茎数(本/m ²) | | 葉数(葉) | |
|--------|------|-----------------------|-----|-------|------|
| 本年 | 指標比 | 本年 | 指標比 | 本年 | 指標差 |
| 21 | 124% | 72 | 96% | 3.8 | +0.1 |

○指標値比較【草丈：長い 茎数：並 葉数：並】

○田植え後の好天により、活着・初期生育は良好。

○茎数を早期に確保するため、アオミドロや表層剥離が多いほ場では、水の更新や夜間落水を行う。

○今後の気温は、平年並または高い確率ともに40%と予報されている。（5/26 発表新潟地方气象台1か月予報）
草丈の伸長や茎数が急激に増加すると予想されるため、中干しは遅れずに実施する。

【今後の管理のポイント】

1 中干しは遅れずに実施 ～中干しの遅れは品質低下に直結！～

- (1) 中干しまでは浅水管理で分けつの発生を促す。
- (2) 茎数や籾数の過剰を防止し、根の健全化を図るために、**田植え後25日頃に茎数を確認し、遅くとも田植え後30日までに中干しを開始する。**
- (3) 中干し効果を高め、中干し後の水管理や緊急時（フェーン等）に迅速な水管理を行うため溝切りは必ず実施する。

【中干し開始時の茎数のめやす】

| 品種 | m ² 当たり | 株当たり |
|-------|--------------------|-------------|
| コシヒカリ | 280本 | (50株植え) 18本 |
| | | (60株植え) 15本 |



2 病害虫防除の徹底

- (1) 補植苗はいもち病の伝染源となるため早期に除去する。
- (2) 斑点米カメムシ類防除のため、休耕田や畦畔・農道の除草を徹底する。
なお、刈った草は用水や河川に流さないように注意する。